

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社米沢牛黄木
実習期間	平成 29年 8月 7日 ～ 平成 29年 8月 11日
学生氏名	近桃花
実習プログラム	<ul style="list-style-type: none"><li>・フロア内の拭き掃除</li><li>・請書の整理</li><li>・お弁当の賞味期限のシール貼りや、包装、備品の個数確認、発注</li><li>・予約の登録、請求書を作成、料理名、仕入れ値、売値の表を作成</li><li>・フロントで接客・案内</li></ul>
学び・気づき (300字程度)	5日間の中でフロント業務は、電話対応や、お客様への接客だけではないことに気付かされた。裏方の仕事もあり、これらの重要さを学ぶことができた。特にフロントでの接客では、お客様が希望するフロアとお客様との「つなぎ役」と考えることによって、より責任感を持ってお客様を案内できると教えて頂いた。私は、このように考えることによって、仕事のやりがいを見つけることができると思った。また、裏方の仕事は、お客様のためだけではなく、各フロアの社員がスムーズに作業できるための準備であることを学ぶことができた。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	お客様からの予約やお店の宣伝などのほとんどが、パソコンやタブレットの使用によって行われていることを知った。今の私には、タイピングの速さや、Excelの使い方が不十分だと感じたので、これから上達していかなければならないと思った。また、海外のお客様が来店した場合、しっかり対応できるようになりたいと思う。これからも、語学の勉強だけでなく、異文化理解も深めていきたい。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	半期に一度会社全体で集まり、「PDCA サイクル定着プログラム」を実施していることである。この目的として、「PDCA サイクル」による社内変革で、実績の向上を実現することである。これは、一日かけて行い、最後に部門ごとに半期の反省点や、今後の目標を社長にプレゼンテーションを行い、そこで立てた大きな目標を実現するために、外的、内的、人的側面から、小さな目標を立て、日々の業務を行う。私は、常に会社全体の向上を目指して、社員一人ひとりが目標をもって業務を行っていることが、最大の魅力だと思う。
写真 (1～3点)	

